

令和6年度の重点課題

○男女共に「長座体前屈」が県平均かつ全国平均値より低い。
○女子児童の「上体起こし」が全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○平均値の掲示
・新体カテストの結果から、課題の見られる種目の全国平均値を掲示し、目標をもって取組ませた。
○体育授業の改善
・運動の楽しさや特性に触れるような体育の授業作りに努めた。
○外遊びの推奨
・委員会を中心に外遊びを啓発した。

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 15.88 | 19.50 | 33.00 | 42.25 | 49.50 | 9.37 | 162.25 | 24.00 | 54.50 | 第5学年 | 19.00 | 25.00 | 44.50 | 48.00 | 57.00 | 8.82 | 159.50 | 21.00 | 69.50 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 15.88 | 19.50 | 33.00 | 42.25 | 49.50 | 9.37 | 162.25 | 24.00 | 54.50 | 第5学年 | 19.00 | 25.00 | 44.50 | 48.00 | 57.00 | 8.82 | 159.50 | 21.00 | 69.50 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|------|------|
| 第5学年 | 87.50 | 0.00 | 0.00 | 12.50 | 第5学年 | 50.00 | 50.00 | 0.00 | 0.00 |

学校独自の意識調査

・体育の授業が楽しいと言える児童100%

重点課題

情意面での課題

○男子
・体育が好きな児童の肯定的評価が87.5%に達したが、自分ができるようになったと実感する児童が少ない。
○女子
・体育が好きな児童が100%に達したが、自分ができるようになったと実感する児童が少ない。

体力面での課題

○男子
・「長座体前屈」において、県平均かつ全国平均より低い。
○女子
・「長座体前屈」、「上体起こし」において、県平均かつ全国平均より低い。
○全体
男女共に、「長座体前屈」が課題である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・体育の授業において効果的な場やルール、教具等の工夫
・ゴール・問いのある授業づくり
・ファイナルタスクの設定
・実態認識、課題認識、方法認識をふまえた授業づくり
・ICTの効果的な活用

体育の授業以外で行う取組内容

・朝会で「元気づけタイム」を活用し、課題に特化した内容を取り入れる。
・児童会や体育委員を中心に、全校レクや他学年交流を取り入れる。
・アウトメディアに「お家で元気づけ」を取り入れ、家庭と連携していく。

令和8年度の重点目標値

○新体カテストの県平均かつ全国平均値を上回る種目を75%以上にする。(12/16)